

平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	臓器移植対策事業			担当部局庁	健康局			作成責任者
事業開始年度	平成15年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	疾病対策課移植医療対策推進室			室長 阿萬 哲也
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-5-3 適切な移植医療を推進すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	臓器の移植に関する法律			関係する計画、通知等	・「臓器の移植に関する法律の運用に関する指針(ガイドライン)」(平成9年10月8日 健医発第1329号 厚生省保健医療局長通知)・臓器移植対策事業の実施について			
主要政策・施策				主要経費	社会保障			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	臓器移植を公平・公正に実施するための臓器提供のあっせん体制の確保、移植医療の理解を深め、臓器提供に関する意思表示をしていただける環境を整えるための普及啓発及び臓器移植に関する研修を行うことで臓器移植の公平かつ効果的な実施を図る。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	①臓器移植のあっせんに関する事業【補助率】定額 臓器移植法第12条に基づくあっせん機関として臓器移植に係る連絡調整等を行う。 ②臓器移植あっせん事業体制の整備に関する事業【補助率】定額 臓器提供医療機関の体制整備を支援するとともに、あっせん事業の従事者に対する研修を行う。 ③臓器移植に係る普及啓発に関する事業【補助率】定額(1/2) 広く国民に移植医療を啓発し、臓器提供に関する意思表示が行われる環境を整える。							
実施方法	補助							
予算額・執行額(単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算の状況	当初予算	665	636	570	609		
		補正予算	-	-	148	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計	665	636	718	609	0		
	執行額	656	635	707				
執行率(%)	99%	100%	98%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	臓器提供意思登録システム登録者数が前年度を超えること	臓器提供意思登録システム登録者数	成果実績	人	117,386	123,362	128,943	
			目標値	人	107,589	117,386	123,362	128,943
			達成度	%	109.1%	105.1%	104.5%	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	臓器提供意思登録システム新規登録者数	活動実績	人	12,509	8,278	7,001		
		当初見込み	人					
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	臓器提供意思表示カード(シールを含む)配布枚数	活動実績	枚	2,603,377	1,306,877	433,271		
		当初見込み	枚	2,603,377	1,306,877	433,271	433,271	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	X:「平成〇年度の補助金(実際のNWの執行額)」 Y:「平成〇年度の移植件数」 移植1件当たりのコスト(角膜を除く)	単位当たりコスト	円	2,337,747	2,124,498	2,784,357	1,778,257	
		計算式	円/件	734,052,531/314	701,084,284/330	718,364,000/258	609,164,000/342	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	X:「平成〇年度の補助金(実際のNWの執行額)」 Y:「平成〇年度の移植件数」 移植1件当たりのコスト(角膜を含む)	単位当たりコスト	円	414,719	420,819	428,618	345,919	
		計算式	円/件	734,052,531/1770	701,084,284/1666	718,364,000/1,676	609,164,000/1,761	
平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	あっせん業務関係事業費	365						
	あっせん事業体制整備費	215						
	普及啓発事業費	17						
	運営管理費	12						
	計	609	0					

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	臓器移植は、病気や事故によって臓器が機能しなくなった方に対し、他の方の臓器を移植して、機能を回復させる医療であり、臓器不全に対する根治治療として、患者にとっての大きな希望となっている。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	移植機会の公平性を確保するため、全国的な第三者機関のあっせん機関が必要であり、臓器移植法に基づき、現在、日本臓器移植ネットワークが臓器のあっせん業を全国統一的に実施している。また、日本臓器移植ネットワークは営利事業を行うことができないため、臓器あっせんの適正な実施及び当ネットワークの安定的な運営のため、国が補助を行う必要がある。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	臓器移植は病気や事故によって臓器が機能しなくなった方に、他の方の健康な臓器を移植して、機能を回復させる医療であり、他に代替手段がない医療であることから、優先順位は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	△	臓器あっせん業務を適切かつ効率的に推進していくため、レシピエント検索システム、臓器提供意思登録システムの保守業務等については、臓器移植NWの契約に関する細則に基づき、当該システムの構築業者との間で随意契約を締結しているが、一般競争入札とするのがふさわしい事業については、競争性を確保するため一般競争入札を行っている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	臓器提供、臓器移植については、「提供する権利」、「提供しない権利」、「受ける権利」、「受けない権利」をそれぞれの考えが尊重されるべきであり、そのために臓器提供のあっせん体制の確保、意思表示の機会の整備、普及啓発等を行っている。これらにより、移植医療の理解の促進、公平な臓器あっせんが図られるものであり、負担関係は妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	健康保険証及び運転免許証に意思表示欄が設けられているため、臓器提供意思表示カード作成枚数を削減する等、コストの削減に努めている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	事業の効率的かつ効果的な実施を図るために、必要なシステムの保守等を再委託して支出しているものであり、合理的である。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	臓器移植については、臓器提供者の家族に対する説明、医療施設間の連絡調整、摘出された臓器の搬送、移植患者の選定等多岐にわたる業務により成り立っており、臓器あっせん業に必要な費目を補助対象経費としている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	臓器提供意思登録システムの新規登録者数も平成26年度の登録抹消者数を上回り、見込みに見合った活動となっていると考えられる。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	国としては、臓器移植への理解を深めていただくことにより、臓器を提供する、しないにかかわらず意思表示をしていただくことを一つの目的としている。そのため、臓器提供意思表示の機会として意思表示カードの作成や健康保険証、運転免許証に意思表示欄を設けるなどの体制整備を図っており、様々な考えを持つ方々に配慮した方法として適切と考える。	
整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	運転免許証の裏に意思表示欄が設けられたことから、現在、自動車教習所においても意思表示等に関する普及啓発を行っている。また、臓器提供意思表示カードを作成し、コンビニエンスストア等の協力も仰ぎながら広く配布を行っており、成果物は十分に活用されていると考えられる。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	移植対策費は臓器移植及び造血幹細胞移植関係等の円滑な運営及び相互連携等を図るため、移植体制等について協議、検討を行うとともに、学校教育の場における普及啓発を推進するための経費であり、当事業とは、適切な役割分担を行っている。	
	所管府省・部局名	事業番号		事業名
	厚生労働省健康局	168		移植対策費

点検・改善結果	点検結果	<p>移植機会の公平性を確保すること、かつ適切で効果的な移植を実施するための臓器配分が行われることが必要であることから、臓器のあっせんは、日本臓器移植ネットワークが全国の情報を一元的に管理し実施している。</p> <p>臓器提供は、発生のタイミング、発生場所、運搬方法等、事例ごとに臨機応変で迅速な対応が必要であり、当該団体においてはこれまで蓄積されたノウハウを活用し、全国一律の移植者の選定基準のもと、臓器移植を適切かつ公平に実施している。</p> <p>また倫理的な観点から、あっせんの対価として財産上の利益を得ることは法律上禁止されているため、補助金を含めた限られた財源の中で、公平で適切な臓器移植を行っている。</p> <p>健康保険証・運転免許証に意思表示欄が設置されることとなり、国民の多数が意思表示可能な環境が整いつつあるため、臓器提供意思表示カードの作成枚数は削減している。今後は実際の意思表示をしていただけるよう、より効果的な普及啓発を行うべきである。</p>				
	改善の方向性	<p>平成25年度に内閣府において「臓器移植に関する世論調査」が行われた。意思表示方法の認知度について質問したところ、意思表示方法について知らない又はわからないと答えた人は30%である。意思表示方法は多くの人に認知されてきている。しかし、意思表示を記入しているかという質問に対して、記入していると答えた人は12.6%にとどまる。意思表示方法を認知し、意思表示が可能な環境が整いつつある一方で、実際に意思表示をする人は依然少ない。また、平成25年5月に行われた財務省による予算執行調査でも、有効な周知方法について指摘があり、これらの結果を踏まえ、今後は実際に意思表示をしていただけるような、より効果的な普及啓発を行っていくことに重点をおく必要がある。</p>				
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	172	平成23年度	149	平成24年度	121	/
平成25年度	146	平成26年度	157			/

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省 707百万円
公益社団法人日本臓器移植ネットワークに対し、臓器移植法第12条に基づくあっせん業を許可。
臓器移植法第3条に基づき、移植医療について国民の理解を深めるために必要な措置を講じるよう努める。

【補助】

A. 公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク
707百万円(総事業費(NW負担も含め):801百万円)
臓器移植を公平に実施するため、臓器移植法第12条に基づく国内唯一のあっせん機関として臓器移植

【一般競争入札】

B. 奥村印刷(株)
23百万円
臓器提供意思登録用リーフレット作成業務等

【随意契約】

C. (株)エヌ・ティ・ティ・データ関西
12百万円
移植対象者検索システム保守業務委託

【随意契約】

D. (株)メディアトラスト
10百万円
臓器提供意思登録システム、HP改修業務委託

【随意契約】

E. 富士ゼロックス東京(株)
1百万円
サーバー移行業務
5百万円
事務所コピー使用料

【指名競争入札】

F. エクセル出版サービス(株)
5百万円
薬局用臓器提供意思表示説明用リーフレット発送業務等

【随意契約】

G. (株)北陸博報堂
4百万円
臓器移植推進国民大会イベント業務委託

【随意契約】

H. NECネクサソリューションズ(株)
3百万円
レシピエント検索システム要件定義支援業務

【一般競争入札】

H. NECネクサソリューションズ(株)
147百万円
レシピエント検索システム等の再構築

【指名競争入札】

I. (株)ウエストコーポレーション
3百万円
グリーンリボンピンバッジ作成業務等

【補助】

J. 公益財団法人 日本アイバンク協会
3百万円
角膜移植に対する普及啓発及び広域的な角膜あっせん体制整備や角膜移植推進方策の検討を行う角膜広域活動連絡会の開催など角膜提供者確保事業を実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク			E.富士ゼロックス東京(株)		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	人件費	臓器移植連絡調整者、情報管理者等	324	雑役務費	サーバー移行業務	1
	旅費	病院巡回活動、会議開催時旅費	30	使用料	事務所コピー使用料	5
	印刷製本費	臓器提供意思表示カード等印刷費	25			
	外部委託【随 意契約・一般 競争入札】	臓器提供意思登録システム、レシピエント 検索システム等保守委託等	178			
	賃借料	事務所、事務用機器賃借料	30			
	通信運搬費	電話代、資材発送等通信運搬費	20			
	会議費	会議開催時会場・備品使用料等	5			
	検査費	レシピエント登録に係るHLA検査費	12			
助成費	日本アイバンク協会、地域支援事業	65				
その他	謝金、消耗品等	18				
計		707	計		6	
	B.奥村印刷(株)			F.エクセル出版サービス(株)		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	印刷製本費	臓器提供意思登録用リーフレット作成業務	23	通信運搬費	薬局用臓器提供意思表示説明用リーフレット 発送業務	5
	計		23	計		5
	C.(株)エヌ・ティ・ティ・データ関西			G.(株)北陸博報堂		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	委託料	移植対象者検索システム保守業務委託	12	委託料	臓器移植推進国民大会イベント業務委託	4
	計		12	計		4
	D.(株)メディアトラスト			H.NECネクサソリューションズ(株)		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	委託料	臓器提供意思登録システム保守委託	10	委託料	レシピエント検索システム要件定義支援業 務	3
				委託料	レシピエント検索システム等の再構築	147
	計		10	計		150
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						<input checked="" type="checkbox"/> チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益社団法人日本臓器移植ネットワーク	臓器提供・移植に係るあっせん業務、普及啓発等	707	-	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	奥村印刷(株)	臓器提供意思登録用リーフレット作成業務	14	3	-
2	奥村印刷(株)	臓器提供意思表示カード付リーフレット作成業務	9	3	75.7%

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エヌ・ティ・ティ・データ関西	移植対象者検索システム保守業務委託	10	随意契約	-
2	(株)エヌ・ティ・ティ・データ関西	移植対象者検索システム設置箇所賃借料	2	随意契約	-

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)メディアトラスト	臓器提供意思登録システム保守委託	9	随意契約	-
2	(株)メディアトラスト	臓器提供意思登録システム改修委託	1	随意契約	-

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士ゼロックス東京(株)	サーバー移行業務	1	随意契約	-
2	富士ゼロックス東京(株)	事務所コピー使用料	5	随意契約	-

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エクセル出版サービス(株)	薬局用臓器提供意思表示説明用リーフレット発送業務	5	随意契約	-

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)北陸博報堂	臓器移植推進国民大会イベント業務委託	4	随意契約	-

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NECネクサソリューションズ(株)	レシピエント検索システム要件定義支援業務	3	随意契約	-
2	NECネクサソリューションズ(株)	レシピエント検索システム等の再構築	148	2	95.7%
支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載			<input checked="" type="checkbox"/> チェック		

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	I.(株)ウエストコーポレーション			M.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	印刷製本費	グリーンリボンピンバッジ作成業務等	3			
	計		3	計		0
	J.公益財団法人日本アイバンク協会			N.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	助成金	角膜広域活動連絡会等	3			
	計		3	計		0

I

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ウエストコーポレーション	グリーンリボンピンバッジ作成業務	3	3	

J

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人日本アイバンク協会	角膜広域活動連絡会等	3		